

キンダーブック2 9月号



表紙の
絵から

今月はねこの魚屋さんです。8月号からつながっているきつねさんは、どの魚を買いにきたのでしょうか？ 空にはあきあかねが飛んでいたり、お店の裏にはすすきが並んでいたりして、季節も感じられますね。観察コーナーや行事コーナーに関連させながら話してもよいですね。



むし むし コンテスト

【ねらい】 世界にはさまざまな特徴をもつ虫がいることを知しましょう。

「コンテスト」ということばに注目し、ことばの意味を伝え、どんな虫が登場するのか予想してから、ページをめくりましょう。「どんな虫が出てくるかな」「知っている虫はいるかな」と声をかけると期待が高まりますね。

3つのコンテストを順番に紹介します。日本だけでなく、海外にもさまざまな特徴をもつ虫がいることを知しましょう。それぞれのコンテストでどの虫が一番だと思うか話し合うと、さまざまな声が引き出せます。



コンテストの結果発表です。それぞれの虫の詳しい特徴を紹介します。誌面をきっかけに国内外にいろいろな特徴をもつ虫がいることに気づき、虫の生態やからだのしくみなどへの興味を高めていけるとよいですね。



むしの こえ



【ねらい】 歌をとおして秋の虫への興味を高めます。

【つかい方のポイント】 虫たちが演奏会をしている絵とともに、歌詞を紹介しています。まつむしやすすむしなど、虫ごとの鳴き声の特徴を捉え、声に出して楽しみましょう。また、観察コーナーの導入としてうたって、話をふくらませてもおもしろいですね。



おつきみ



【ねらい】 お月見の行事に込められた願いやお供え物について知り、親しみましょう。

【つかい方のポイント】 月をじっくり見たことがあるか、どんな形だったかなど、月について話題をふくらませながら、お月見について知らせましょう。お月見に込められた願いやお供えする物なども併せて知ること、行事への親しみを感じられるとよいですね。

「キンダーブック2」を 保育にご活用ください！

絵本をつかった 指導計画の文例

◆コーナー	◆子どもが経験すること	◆保育者の配慮	◆5領域	◆10の姿
 「むし むし コンテスト」	●世界にはさまざまな特徴をもった虫がいることを知る。 ●どの虫がコンテストの一番になると思うか話し合う。 ●散歩や戸外遊び時に虫探しを楽しむ。	●虫の特徴を知らせる際にはどこにいるかも併せて伝え、国名や国旗にも興味をもてるようにする。 ●子どもたちから出た意見を否定せず、なぜその虫を選んだのか理由を聞いて多くの意見が出るように話し合いを進める。 ●見つけた虫についてすぐ調べられるよう、図鑑を用意する。場合によっては図書館や博物館など公共の施設を利用する。	- 人間関係 - 環境 - 言葉	●自然との関わり・生命尊重 ●思考力の芽生え ●社会生活との関わり ●言葉による伝え合い
 「おつきみ」	●どんな形の月を見たことがあるか、経験を話す。 ●お月見にお供えする物を知る。	●三日月や満月などの形について知らせるだけでなく、どこで見たのかなど自身の経験を具体的に伝えられるよう、保育者が質問をしながら話を引き出していく。 ●秋の収穫物やすすきなど実物やイラストを用意し、視覚的に理解できるようにする。	- 環境 - 言葉	●思考力の芽生え ●自然との関わり・生命尊重 ●言葉による伝え合い

毎月運動遊びの
動画が見られます！

<https://www.instagram.com/p/DLHv0QVTPmf/>

